

令和元年度 坂戸市いきいき高齢者一覧

No.	認定者	活動内容等
1	岩井 利夫	彫刻に興味があったことから「作字彫刻」を独学で勉強し、自分で書いた字体を彫刻にするため作字の元の筆から練習を始める。入西地域交流センター「入西陶芸クラブ」の会員で、会員同士で話し合いながら技術の向上に努め、毎年開催される文化祭では、作品の展示・即売会を行う等、地域の皆さんに還元する活動を行っています。
2	井上 輝次	平成8年に長生きを研究するために希望して浅羽野春蘭会に入会、平成10年より3年間会長となり、会員の皆様より信頼され地域に協力して頂き、会の中でも温厚な人柄で皆様より慕われております。
3	本田 松四郎	平成9年に浅羽野春蘭会に入会し、平成16年より2年間会長となり、地元周辺においての実績と信用は高く評価され、会の中で誠実なお人柄と皆様より頼りにされております。
4	佐藤 正昭	昭和55年から溝南子供会育成会役員、会長。昭和59年から9年間、北坂戸地区子供会育成連協副会長。平成3年から平成10年、溝端町南町内会副会長、平成13年から平成15年、溝端町南町内会会長。平成16年から平成19年、溝端町南防災会を立ち上げ、会長就任。現在は老人クラブ天童会会長、また、坂戸市グラウンドゴルフ協会を立ち上げ、会長に就任現在に至る。
5	岩澤 光一	長年にわたり老人クラブ鶴舞会の会員として活躍されている。また、平成21年からは班長として会の運営にかかわり、会員の先頭に立って活躍されている。現在も、ご高齢にもかかわらず班長として会員のために努力されている。なお、自治会のサークルである、グラウンドゴルフでも、最高齢者として、会員55名の先頭に立ち、スコアも常にベストテンに入る等、みんなの目標とされている。
6	大北 照夫	泉町地区に於いて春秋年2回の歩け歩きの運動に率先垂範にて参加し、15年来元気はつらつ活動しています。さらに文化活動として、囲碁の活動を20年以上各地区公民館、交流センターに出掛け、頭の運動と称して意欲的に活動されております。
7	野上 つる子	土曜俳句会代表、坂戸市俳句連盟副会長としてご活躍いただいております。 また長年にわたり、老人ホームへ毎月フラダンスや懐メロ合唱の慰問、坂戸市広報、テレビ番組の取材協力、女子栄養大学の食事調査などのモニター協力など意欲的にご活躍されております。

8	岡田 浩志	<p>昭和53年、伊豆の山町西町内会会長に選任、東京まで通勤するかたわら会長職を全うされ、その後も役員を務める。また、地域住民の親睦と健康を図り、率先してゴルフ会のリーダーとして活躍、会発足以降休むことなくコンペに出場。グラウンドゴルフでも活躍され、老人会での世話役を務める。</p> <p>現在でも老人会「睦み会」のグラウンドゴルフの練習会に休むことなく参加、率先して公園の清掃を行い、グラウンドゴルフを楽しまれている。</p>
9	丸橋 正己	<p>平成25年から北坂戸団地朗読会を開催、朗読・読み手として活動している。</p>
10	原 アキ	<p>30年以上と長い間ゲートボールに親しみ、大会にも出場しています。足腰もしっかりされており、毎週行なっているいきいき体操も元気いっぱいがんばっています。月の一度のお楽しみ会にも出席され、皆様とわきあいあいの日々を楽しんでいます。私達老人会の全員の目標であり励みになっております。</p>
11	横井 昭一	<p>平成22年からカラオケを楽しまれている。機械の操作に詳しく、年齢を感じさせないくらい歌も上手で、ご本人の米寿の祝いを行った際には一層はつらつ元気に歌うなど、他の手本となるようなご活躍でした。</p>